

石城の政友派は 果して何人を押すか

目星のついた適任者 最も極秘中の極秘

石城政友俱樂部にては三派協調破裂の結果飽迄自黨の候補者を擁立し必勝を期して健闘せざるべからずと爲し昨報の如く昨日午後一時から山本屋旅館に於て最高幹部會を開き議を練つたが二三候補者を物色し大體の擁立方針が決定した爲め來る廿一日平町協樂亭にて豫選會を開き候補者を確立するの運びに至る筈であるが最高幹部會の席上にて話頭に上つた候補者の顔ぶれは山崎與三郎、白井博之、高岡唯一郎、佐藤庄太郎、金成通、安島重三郎、鈴木辰三郎、中野浩忠の諸氏であつて其内果して何人が立候補の可能性ある適任者であるかは、ほぼ見當のついた模様であるも未だ極秘中の極秘に附されて居る。

平郡線 時間改正

四月頃にか

東北線郡山驛と常磐線平驛間の磐越東線に於ける夜行列車が無いので一往復増加運轉と磐越西線が郡山驛に於て本線との連絡が非常に悪いので同驛に於ける磐越東西兩線の時間改正等に就て當局は相當頭を悩めて居るが平驛事務所員は語る本線の急行列車運轉のため各支線の列車は殆ど犠牲にされるので現在平驛福島驛の日歸り旅行が出来ぬ譯であるが凡ての不便は東北本線一帯の時間改正が行はれるのを待たなければ解決出来ぬが四月頃にはいづれ日鼻がつくだらう

湯本 温泉復活

新三星坑から 温泉を配給す

入山第五坑々内燃焼の結果磐城の名湯湯本温泉が遂に枯渇するに至つた事は既記の如くであるが、今回内郷村大字級の新三星坑東坑道から湧出する温泉六十立方中卅立方を湯本全町に提供すべく決し茲に湯本町の希望は遺憾なく成就するに

讀者招待日

帝國館の厚意

本紙の滿百號を祝福し讀者諸君日頃の御春願に報ゆる爲め既報の如く十三日午後六時から帝國館に讀者招待會を催す筈であるが特に當日は同館の婦士や樂手諸君

眞性慾問題

自分の髪を愛し指を愛する如くにして其の夫を愛すべきである。夫も亦同様に妻を愛すべきである。一心が一體であることが夫婦愛の理想である。完全な男女が適切に結合すれば、

十萬石も米が不足

石城地方の當惑

其爲めか昨今白米が騰貴

平町に於ける白米の値段は一升につき上四十一錢中四十錢並九錢と云ふ騰貴を來し更らに益々上向きの状態を示して居るが是れに就いて穀物検査所平支所長の安島技手は語る「石城郡で一ヶ年に要する米は廿六萬八千九百四十四石であるが、産米高は十六萬八千五百廿六石であるから差引十萬石以上の米が不足して居る、而して其不足を満す爲め相馬や會津中通り方面から移入するのであるが、それでもまだ足りない、そんな事情で當地方白米の値が上る

人質に取らる

茨城の宿屋で

石城郡窪田村大字窪田石太郎次男字川憲次(三)材木商荒川三郎(四)加茂一太郎(五)東白河郡常豊村大字常世中野當時東京府下南千住字千住鈴木工場と特別の關係ある如く吹聴し去月十七日か

不平受付

投票募集

平町青年團員の年齢は各分團によつて非常に差があり卅歳迄の處と四十迄の處といろ／＼違ふ様ですが是れを一定する譯には參らぬでせうか(質問生)

平町人事

婚姻

七軒町 荒川源太郎氏(五)久保町 矢野部三郎氏(九)長橋町 遠藤善藏氏(九)石城郡泉村三戸クニ(三)

珍聞奇聞

教員富豪脅迫、長野縣飯田小學校の訓導三名は某富豪に對し金を出さぬと一家塵殺するぞと脅迫したと

酒飲みの眞似 東京府下中野町若橋清一の次女お里は酒呑みおやじの眞似をして鐵瓶の熱湯を飲み即死

救濟品を窃盜 東京市衛生試験所倉庫係前科二犯村田繁(三)は救濟の藥品二萬數千圓を盗んで賣つたと

肥料界

のび悩み状況

ソロ／＼農家の耕作期が當來するので肥料界の状況はさうであるかと平町某商店にて聞く處に依れば米價安

春の陽

春らしい陽氣になつて來たので春のショールも色々現れて來たが流行品としては絹あみシヨールであらう、昨春ごろは舶來品を見受けましたが今年

眞性慾問題

自分の髪を愛し指を愛する如くにして其の夫を愛すべきである。夫も亦同様に妻を愛すべきである。一心が一體であることが夫婦愛の理想である。完全な男女が適切に結合すれば、

美善

親切な巡查

石城郡赤井村西小川字堂の臺傘商小松又三郎(三)は去る九日午前十一時頃平町南町通り電信柱に寄りすがり持病に苦しんで居たのを通り掛つた平署持館巡查が見付けて附近の藥店から藥を買ひ求めて飲ませ手篤く介

招待券

入場無料 期日 十三日夜六時より 會場 帝國館

此券一枚御一人限り 常警毎日新聞社